

## 7. 2006年度日本数学会賞春季賞， 関孝和賞，出版賞の授賞について

### 【春季賞】

日本数学会賞受賞候補者選考委員会からの選考結果報告に基づき，春季賞は京都大学大学院理学研究科の望月拓郎氏に授賞されました．授賞理由は

‘Harmonic bundle の漸近挙動’  
に関する業績です．また，3月27日年会会場で授賞式並びに同氏による‘従順調和バンドルについて’と題する受賞記念総合講演が行われました．

### 【関孝和賞】

関孝和賞選考委員会からの受賞候補者選考結果報告に基づき，関孝和賞は Johns Hopkins 大学に設置されている The Japan-U.S. Mathematics Institute (日米数学研究所) に授賞されました．授賞理由は

‘長年に亘る数学界への貢献’  
です．また，3月27日年会会場で，授賞式および受賞者代表 Steven Zucker 氏によるスピーチが行われました．なお，同賞は10年ぶりの授賞です．

### 【出版賞】

出版賞選考委員会からの受賞候補者選考結果報告に基づき，出版賞はつぎの6組の方に授賞されました．授賞式は3月27日年会会場で行われました．

### 齋藤正彦氏 著「線型代数入門」

授賞理由：本書は，幾何的な理解を重視し，解析的側面にも配慮のなされた，バランスの良い線型代数の教科書として，1966年の初版以来，大学における数学教育に大きな寄与をもたらした．

### 株式会社サイエンス社 刊「数理科学」

授賞理由：本誌は，1963年7月の創刊以来，数学および数学と関連する諸分野に関する解説記事を載せ，純粋数学と応用数学の啓蒙に貢献し，日本における数学とその関連分野の進展に大きく寄与した．

### 佐武一郎氏 著「線型代数学」

授賞理由：本書は，1958年の初版以来，線形代数学の教科書としての標準を確立し，我が国の大学・理工系における数学教育の水準の向上に著しく貢献した．

### 株式会社日本評論社 刊「数学セミナー」

授賞理由：本誌は，1962年4月の創刊以来，数学に関する分かりやすく工夫された解説記事を掲載し，高校生から社会人まで広く数学の魅力を伝えてきた．それによって，多数の数学愛好者を養成し，日本の数学の発展に幅広く貢献した．

### 安野光雅氏

授賞理由：自由な発想の画集やエッセイを通して，数学の考え方や不思議さを広く紹介し，さらに大人の鑑賞にもたえる幼児向けの教育的な数学の絵本を通して，数学の啓蒙活動に大きく貢献した．

### 鳴海風氏

授賞理由：著書「円周率を計算した男」，「算聖伝・関孝和の生涯」等の優れた和算家を題材とした歴史小説により，数学の魅力を多くの読者に巧みに伝え，数学の普及に大きく貢献した．